

東つよしの 奔西走

税金の使い方をチェック 決算の審査特別委員会

昨年の市の歳入歳出を審議する委員会が開かれました。東市議は一般会計について審議する一般会計決算等審査特別委員会でした。他に国保会計などを審議する特別会計、下水道などの企業会計の決算委員会があります。

岡山市は萩原市政のとき固定資産税率が一・五倍高い地域が作られたり、下水道に光ファイバーを通した事業を続けています。またごみ有料化であげた黒字を積み立てながら、ゴミ袋値下げは拒否しています。東市議はこれらの税金の使い方はおかしいと指摘し、日本共産党岡山市

議団は決算に不認定の態度をとりました。

雇用創出関連事業に昨年度9億円余りを使いました。雇用した八六七人のうち、その後正社員になれたのは一二人で、その後働き続けているか追跡調査を行うようにもなっていないと指摘しました。お金をかけても雇用を守るとい



審議に使った決算書。分厚いです



目的を本気で果たす使い方があったのか、厳しく指摘されました。

七七二〇万円もの欠損 北浦の特別土地保有税

一般会計決算等審査特別委員会では、特別土地保有税の不能欠損が問題になりました。これは岡山市南区北浦七七八一にかかっていた税金を取れなかったというものです。

特別土地保有税は、徴収猶予をすることができ(課税はされている)、課税管理課は前の持ち主の児島長尾組に二〇年間猶予をしていました。土地は固定資産税の滞納で収納課が差し押さえていましたが、固定資産税が入ったため差し押さえは解除、売却されてしまいました。しかし課税管理課と収納課の情報共有がされておらず、特別土地保有税はとりはぐれて欠損となってしまうのです。

行政の縦割りで市民に損害を与えたものであり、認められない決算です。



裏面記事関連
堤防にはヒビが入り、強度が心配です(二〇二〇)

消防団

消防団の操法訓練が始まりました。私の役割はBチームの指揮者。「操作始め」など号令をかけ、火点に真っ先駆ける仕事です。私の所属する福浜分団はながく成績が良いので負けないようがんばります。ただし、しばらくは筋肉痛とのたたかいです。(東つよし)



大丈夫？南区北浦の 残土埋立て計画

南区北浦に残土埋立ての計画が持ち上がっています。二〇万㎡の土の埋め立てで、事業を行うのは沖縄UFGホールディングス。現在、岡山市に許可申請を出すための事前の協議を行っています。決算委員会で特別土地保有税の不能欠損が問題になった土地です。

下は説明に歩いている業者が配っている地図の写真です（計画区域を強調、地名などを書き加えています）現地は県管理の堤防の内側に荒地になった土地があり、海水が入りしています。

十分でない住民説明

岡山市の埋立条例では、住民に計画の説明を行うことが必要となっています。ただ、夏に口頭で話をしただけで市に「説明した」と報告されていました。十月、



→至 児島湾大橋

至 児島湾締切堤防↓

事業区域
搬入経路

住民から「住民説明会を開いて説明してほしい」という署名が八一筆出され、市から業者に説明が不十分という指摘がされました。これを受けて業者は二枚のペーパーで住民に戸別に説明をしましたが、説明会は行いません。また説明の中心も「詳しくは連絡先のところに電話して」というものにとどまっています。

説明会が必要では？

埋立の土は県道岡山玉野線を通して、光南台中や甲浦小などの通学路を横切って運ばれる計画です。

児島半島は以前残土の埋立だといって大量の産廃が埋められた事件が起こりました。責任をもった事業が行われないと危険です。

住民の疑問や不安にこたえ、トラブルをなくすために説明会が必要ではないでしょうか。